

登録文化財とは？

平成8年からスタートした建造物の登録制度で、建築後50年を経過した貴重な住宅、事務所、社寺などが対象。外観を大きく変えなければレストランや資料館などの事業資産や観光資源として利用することが可能となっている。石岡の登録文化財には写真の石碑が添えられる。石碑には建物の簡単な説明なども書かれている



外観はもちろん、昭和初期の理容椅子などは必見

⑩平松理容店

石岡の大火以前の、昭和3年に建てられた貴重な店舗で、たたきにおがくずを混ぜた床は大変に珍しいといわれる。内部の壁一面の理容鏡などは必見。

DATA ④ 府中2-7-20 ⑤ JR石岡駅から徒歩約7分 ⑥ 8時30分～18時30分 ⑦ 火曜、第2・3月曜 ⑧ なし



壁一面にわたる鏡なんて今時めつたに見られませんよ

コロント様式風のアカンカスの葉の天蓋などは必見



石岡の看板建築の代表の一つとも評される風情ある建物

下見銅板張りの正面がおしゃれ

⑦久松商店(すずめや)

昭和5年頃に建てられた店舗。建物正面の外壁には銅板が張られている。現在は若者に人気の布小物や雑貨を扱う「すずめや」が入っている。

DATA ④ 国府3-4-21 ⑤ JR石岡駅から徒歩約9分 ⑥ 11～18時(10～4月は～17時) ⑦ 不定休 ⑧ なし



石岡の大火を免れた貴重な商家建築

⑨丁子屋(まち蔵 藍)

江戸時代末期に建てられた木造2階建ての商家建築(染物店)で、こちらも大火を免れた貴重な建物。大火前からある土蔵も残されている。現在では観光施設「まち蔵 藍」として営業中。藍染め体験(→P19)も。

DATA ④ 0299-23-8723 ⑤ 国府3-5-6 ⑥ JR石岡駅から徒歩約10分 ⑦ 10時30分～17時30分(11～2月は～16時30分) ⑧ 木曜(祝日の場合は翌日) ⑨ 中町商店街駐車場利用

江戸時代から続く染物店としての風格を感じさせる瓦屋根の建物



昔ながらの駄菓子店といった雰囲気店内

④ ちょうしや(まちらあい)

MAP P27B2

旧呉服店の趣残し伝統文字の工房に

⑤栗山呉服店(江戸文字・寄席文字 橋吉也)

④ くりやまこふくてん (えどもし・よせもしたちはなきちや)

MAP P27B2
昭和7年頃築の商家建築で、旧栗山呉服店。全面ガラス戸の正面玄関が目を引き。現在は、「江戸文字・寄席文字 橋吉也」さんの工房。看板や提灯、印半纏などのデザインを手がけている。

DATA ④ 国府3-4-25 ⑤ JR石岡駅から徒歩約8分 ⑥ 2台



④ 外観はもちろん、内部も往時の姿を残し、リノベーション

④ 以前、着物の仕立てを頼んだご縁で建物を引き継いだという橋吉也さん



吉はお正月といえど新しい下駄を買ってもらったな



現在でも下駄や草履などを扱っている

どっしりとした土蔵造りの黒壁が目を引き

⑧福島屋砂糖店

④ ふくしまやざとうてん

MAP P27B2
土蔵造りの壁は漆喰塗りではなくコンクリート製というのが特徴。砂糖問屋の店内の大部分は、息子さんが商うフィギュアというミスマッチ感がたまらない。

DATA ④ 国府3-4-20 ⑤ JR石岡駅から徒歩約9分 ⑥ 10～18時 ⑦ 日曜 ⑧ なし



黒壁のどっしりとした土蔵建築は重厚感たっぷり

ボランティアガイドさんと歩く

レトロまちなか散歩

JR石岡駅西口に広がる市街地を歩いていると、レトロな建物が多いことに気付く。瓦屋根の商家をはじめ、ヨーロッパの田舎町を歩いているような看板建築も。不思議なレトロタウン石岡をめぐってみよう。



私たちが、レトロな石岡の歴史や文化について、ご案内します！

石岡市歴史ボランティアの会 兼平智恵子さん

レトロな街並みは中町通りを中心に広がっている。細い路地も見逃さないで

石岡市歴史ボランティアの会への申込み

ボランティアガイドさんの案内をお願いしたい場合は事前に電話予約を。土・日曜、祝日は駅隣の石岡市観光案内所と常陸風土記の丘(→P19)にガイドさんが常駐しているので、当日申し込める場合も。ガイド料は無料だが、資料代(コピー代など)は実費。石岡市歴史ボランティアの会 0299-23-2398

正面からの姿はひととき重厚感たっぷり

④すがや化粧品店

④ すがやけいしょうひんでん
MAP P27B2



屋号を冠したベティメントやコロント・イオニア様式風の柱頭飾りが見事で、このエリアの看板建築でも秀逸なものの一軒と評判。

DATA ④ 国府3-5-1 ⑤ JR石岡駅から徒歩約9分 ⑥ 9時30分～19時 ⑦ 木曜 ⑧ なし

店内にはエステコーナーもある

数寄屋風の粋なそば店でランチを

③きそば東京庵

④ きそばとうきょうあん
MAP P27B2

数寄屋造り風の和風食堂建築で、洗い暖簾や、屋根の上の行灯などが情緒たっぷり。創業当時のまま、現在でも昔ながらのそばを味わうことができる。

DATA ④ 国府3-3-16 ⑤ JR石岡駅から徒歩約8分 ⑥ 11時30分～16時 ⑦ 木曜 ⑧ なし

当初は座敷だったが、床を取り払って、土間にテーブルを並べている

アールデコ風の正面には装飾がいっぱい

②森戸文四郎商店

④ もりとぶんしろうしょうてん
MAP P27B2

木造2階建ての看板建築で、建設は昭和5年頃。褐色タイルに縦長の窓を配したアールデコ調の外観は、中町通りでもひととき目立つ。

建築当時はタマゴを扱う店だった

コロント様式風の柱頭飾りに注目

①喫茶店四季

④ きつてんしき
MAP P27B2

昭和5年頃に建てられた貸店舗。コロント様式風の柱頭飾りや、屋根の煙突風の突起などがユニーク。現在では昭和チックな落ち着ける喫茶店として営業中。

DATA ④ 国府3-3-24 ⑤ JR石岡駅から徒歩約7分 ⑥ 10～20時 ⑦ なし(不定休あり) ⑧ なし



当初から貸店舗として建てられた看板建築は貴重な存在

観光情報ならココ!

石岡市観光案内所

いしおかしかんこうあんないしょ
0299-24-5001 (MAP P27C2)
JR石岡駅西口を出て徒歩1分の場所にあるので、歩き出す前に、まずはこちらで情報収集を。パンフレットや地図なども多く揃えている。レンタサイクルを借りることもできる。

DATA ④ 国府1-1-17 ⑤ JR石岡駅から徒歩約1分 ⑥ 9～17時(11～2月は～16時) ⑦ なし ⑧ なし

まちかど情報センター

まちかどしょうほうせんたー
0299-27-5171 (MAP P27B2)
JR石岡駅から西へ500mほどの交差点にあり、地元情報を発信する。コミュニティスペースやギャラリーなどが揃う来訪者の交流の場でもある。みやげや市産品なども充実。

DATA ④ 国府3-1-16 ⑤ JR石岡駅から徒歩約6分 ⑥ 10～20時 ⑦ 木曜 ⑧ 5台



石岡レトロまちなか散歩マップ

米づくりの歴史、酒づくりの歴史

石岡は筑波山系の清冽な水に恵まれ、関東の灘と称される酒処。江戸時代から酒造りの府中として、その名を轟かせてきた。現在でも酒蔵は数多く、銘酒が生み出されている。

筑波山系の湧水「府中六井」から生まれる逸品

府中営

安政元年(1854)創業の石岡を代表する老舗酒蔵の一軒。「府中六井」の水と、職人の技によって醸造される渡舟、府中営、太平洋などのブランドは全国にファンが多い。商品は→P22参照。

DATA ④ 国府5-9-32 ⑤ JR石岡駅から徒歩約15分 ⑥ 10時～15時30分 ⑦ 土・日曜、祭日ほか(時期によって変更の場合あり) ⑧ 2台



門構えも風格たっぷり



④ 太平洋は石岡を代表する銘酒として名高い ⑤ 店内は江戸時代の風情のまま



府中営の7棟が登録文化財に指定されています

酒蔵見学ならコチラ

石岡酒造

いしおかしゅぞう
0299-26-3331 (MAP P26D3)
店舗・商品紹介は→P22参照
DATA ④ 東大橋2972 ⑤ JR石岡駅から徒歩約10分 ⑥ 酒蔵見学9時30分～16時(要予約) ⑦ 土・日曜、祝日 ⑧ 20台

廣瀬商店

ひろせしょうてん
0299-26-4131 (MAP P26D4)
店舗・商品紹介は→P22参照
DATA ④ 高浜880 ⑤ JR高浜駅から徒歩約7分 ⑥ 酒蔵見学8～17時(要予約) ⑦ 土・日曜、祝日(11～3月は無休) ⑧ 20台

